

くすり一口メモ

金属カチオン含有製剤との併用により影響を受ける薬剤

制酸剤や鉄剤などの金属イオンを含有する薬剤と同時に服用することにより、効果が減弱する薬剤があります。これは、両者がキレートを形成して吸収が阻害されて十分な効果が得られなくなるためで、ニューキノロン系抗菌剤や一部の抗生物質などがこれに該当します。下記に、金属カチオン含有製剤との同時服用で影響を受ける薬剤についてまとめました。クラビット（一般名：レボフロキサシン）を例に挙げると、金属カチオン含有製剤と同時に服用した時、クラビット（100mg）のAUCは、酸化マグネシウム（0.5g）との併用で22%、水酸化アルミニウム（1g）で44%、硫酸鉄（160mg）で19%減少するという報告もあります。

分類	影響を受ける薬剤：A 主な商品名（一般名）	金属カチオン：B （主な商品名）	両剤同時服用で及ぼす影響	対処法
セフェム系 抗菌剤	セフゾン（セフジニル）	鉄剤（フェロミアなど）	Aの吸収を約10分の1まで阻害（機序は不明）	Aを服用後、3時間以上間隔をあけてBを服用
		Al, Mg含有制酸剤（マロックス、ファイナリンGなど）	Aの吸収が低下し効果減弱（機序は不明）	Aを服用後、2時間以上間隔をあけてBを服用
テトラサイクリン系 抗菌剤	ミノマイシン（ミノサイクリン） アクロマイシンV（テトラサイクリン）	Ca, Mg, Al含有製剤 鉄剤（フェロミアなど）	キレートを形成してAの吸収が20%～30%低下し効果減弱	両剤の服用間隔を2～4時間あける
ニューキノロン系 抗菌剤	クラビット（レボフロキサシン） スオード（プルリフロキサシン） スバラ（スバルフロキサシン） フルマーク（エノキサシン）など	Al, Mg, Ca含有制酸剤（ビーマーゲン散、キャベジンU、メサフィリンなど） 鉄剤（フェロミアなど）	キレートを形成してAの吸収が低下し効果減弱（吸収率が10～90%減少するとの報告がある）	Aを服用して2時間以上の間隔をあけてBを服用
甲状腺ホルモン 製剤	チラーゼン末（乾燥甲状腺） チラーゼンS（レボフロキシソ） チロナミン（リオチロニン）	Al含有制酸剤（アルサルミン、イサロンなど） 鉄剤（フェロミアなど）	キレートを形成してAの吸収が低下し効果減弱（TSHの上昇やT4値の低下がみられたとの報告がある）	Aを服用して2時間以上の間隔をあけて服用
利胆剤	ウルソ（ウルソデオキシコール酸） ケノコール（ケノデオキシコール酸）	Al含有製剤（アルサルミン、イサロンなど）	キレートを形成してAの吸収が低下する可能性がある	

十分な効果を期待するためには、時間をずらして服用したり、又、影響を受けない他剤への変更が必要となります。下記に、当院において主治医へ疑義紹介した結果、変更になった処方内容について紹介します。金属カチオン製剤の服用時間の変更や、金属カチオンを含まない薬剤への変更をお願いしました。

金属カチオン含有製剤を服用して2時間後にニューキノロン系抗菌剤を服用しても、抗菌剤の消化管からの吸収は悪いという報告もあるため、服用する順番も考慮する必要があります。なお、一般用医薬品の中にも金属カチオン含有の胃腸薬などがありますので注意する必要があります。

Rp 1) クラビット 3T 3 × n.d.e	→	Rp 1) クラビット 3T 3 × n.d.e
マグラックス(300) 3T 3 × n.d.e	→	マグラックス(330) 3T 3 × z.d.e
Rp 2) チラーゼンS(50) 1T 1 × M	→	Rp 2) チラーゼンS(50) 1T 1 × M
フェロミア 4T 2 × M・A	→	フェロミア 4T 2 × T・A
Rp 3) クラビット 3T 3 × n.d.e	→	Rp 3) クラビット 3T 3 × n.d.e
イサロン 3T 3 × n.d.e	→	セルベックス 3T 3 × n.d.e

【参考文献】各社メーカー資料、添付文書
（鹿児島市医師会病院薬剤部 桐野 玲子）